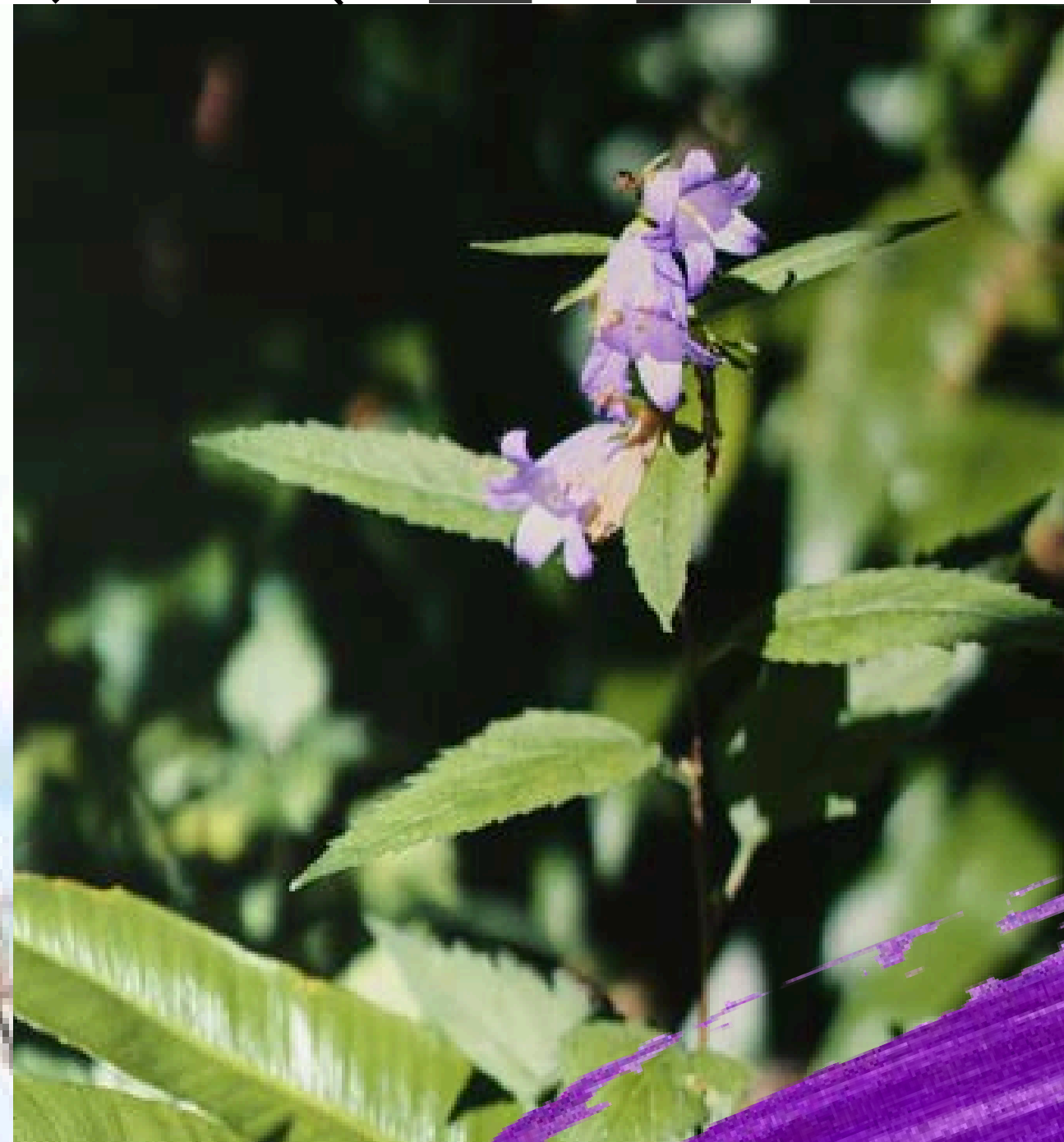


WOMEN X AI



日本の賃金格差を解消する

Ms. Engineer

Ms.Engineerについて

Ms.Engineer

Ms.Engineerは未経験から「賃金の向上する高度スキル」を持つ女性AI/IT人材の育成を行なっております

1 高度AI/ITスキルの女性デジタル人材を増やすことが賃金向上に効果

ITSSレベル3以上になれば
1年目から日本女性平均年収を
超える

IT・デジタル分野のITスキル標準レベル別勤続1年目の平均年収



3 卒業後の平均年収実績は484万円

日本の平均年収比 + **170** 万円

受講後平均年収

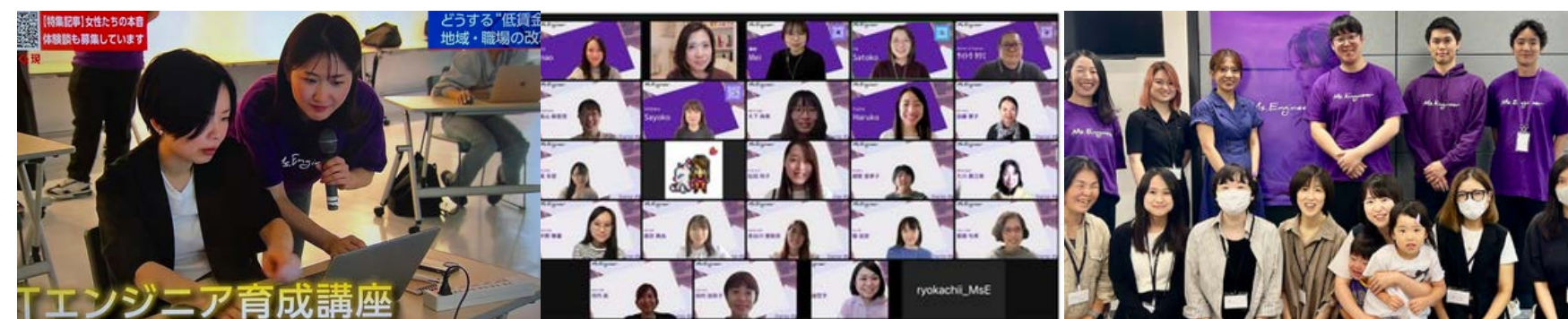
484 万円

令和X年度 470万円からさらに増加

転職前平均値	413	万円
転職後平均値	484	万円
上がり幅平均値	72	万円
日本女性平均	314	万円
日本女性との差分	170	万円

※1 2021年7月～2024年7月までのMs.Engineer卒業生を対象にした自社アンケート調査
※2 国税庁「令和4年民間給与実態統計調査」

2 ITスキル標準レベル4の高度AI/IT人材を未経験から平均8ヶ月でオンライン育成

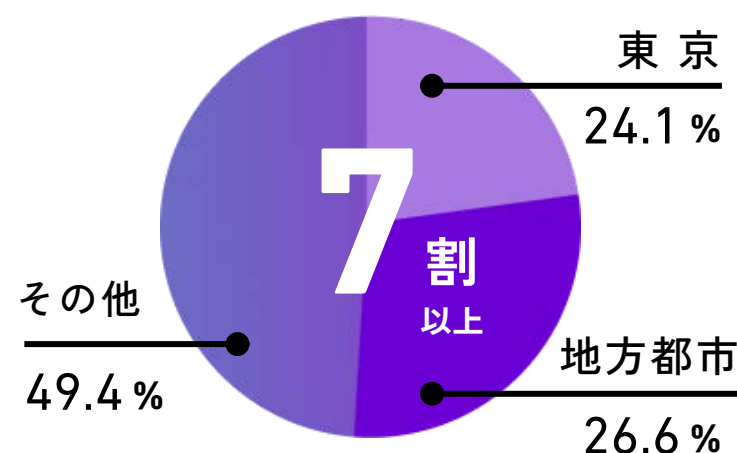


4 受講は30代中心、地方女性が7割以上

地方女性

年代

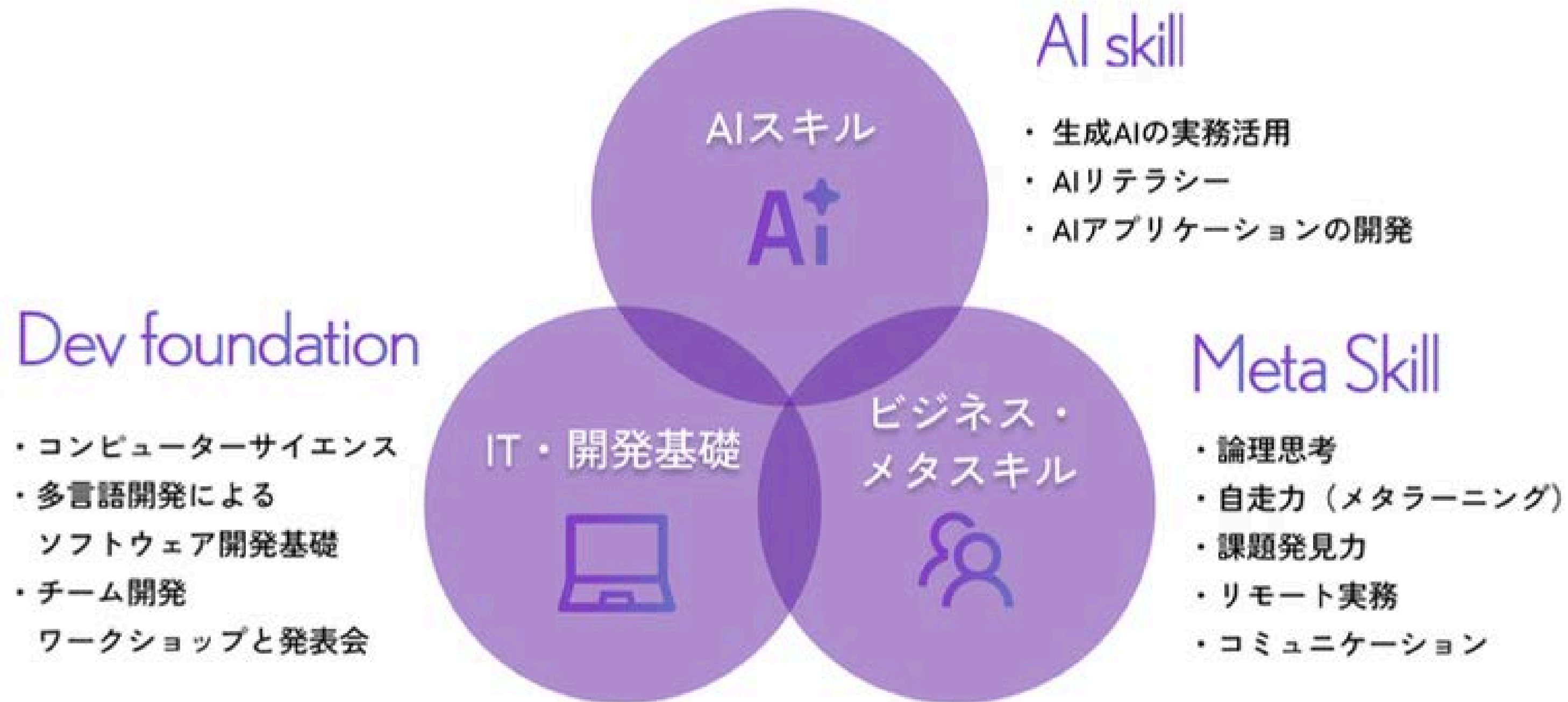
お子さんがいる



30代
平均

5割

「AIを作れる」人材の土台となる3軸のスキル



女性こそ、AIをキャリアの味方にできる

4つの理由



1

リモートワークと相性が高い

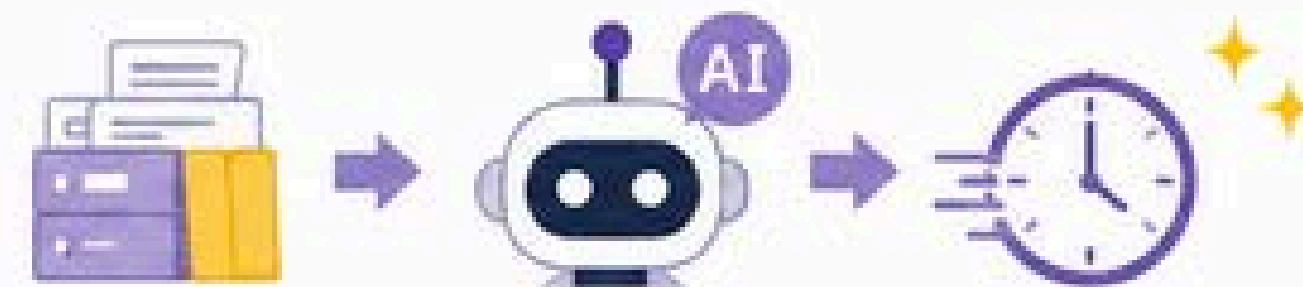
場所を選ばず働けるから、ライフスタイルに合わせやすい



2

すべてが時短になり毎日にゆとりが生まれる

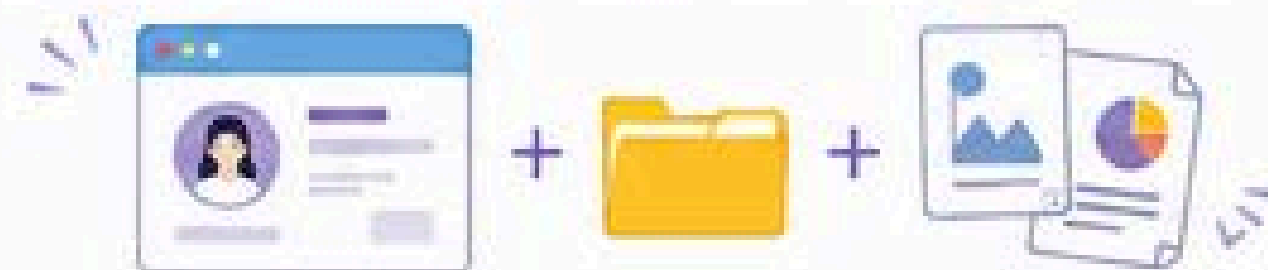
AIが作業をサポートしてくれるから、時間に余裕ができる



3

年齢・過去の職歴が影響しにくい

スキルや実力が評価されやすい世界に変わってきている



4

賃金があがりやすい

需要の高いスキルを身につけることで、収入アップにつながる



AIスキル習得に興味を持つ地方女性の約7割が「居住地に本当は留まりたい」傾向

Ms.Engineer

Ms.Engineer受講希望女性のカウンセリングデータを分析したところ、地方在住でAI/IT職に興味のある女性には

リモートワーク希望や居住地に留まりたい等の傾向があり、

スキルと仕事を身につければ地方女性の転出抑止施策

になることを示唆している

ITエンジニアに興味を持つ女性の5傾向

① リモートワーク希望

約70-80%が、リモートワークの可能性に強い関心を示している

② 現在の居住地にとどまりたい

約60-70%が、可能であれば現在の居住地で働き続けることを希望

③ 都市部へ転居したくない

約80-90%の女性が、積極的に都市部への転居を希望はしない傾向

地方女性AI人材育成



高度ITスキル育成
都市部と同等の収入



リモートワークインフラ整備



柔軟な働き方
子育て両立



地方女性の就業機会拡大
人口流出抑止

地方連携モデルの拡大(実質無償化モデル)

Ms.Engineer

地方自治体への展開拡大



新潟県三条市で行う地域女性受講料無償化
による女性高度AI/IT人材育成の取り組み

高度ITスキル習得支援補助金

経済産業省
リスクリングを通じた
キャリアアップ支援事業
最大 7 割

+

自治体補助
3割
(1名約25万円)



説明会参加者**100名** → ITエンジニアに興味 95%
→ 講座申込 **10名(満枠)**



全国で女性デジタル人材育成
の連携を加速

連携自治体

札幌市



三条市



品川区



横須賀市



佐渡市



加賀市



卒業生による全国分散型AI開発チーム「DAIVE」

Ms.Engineer

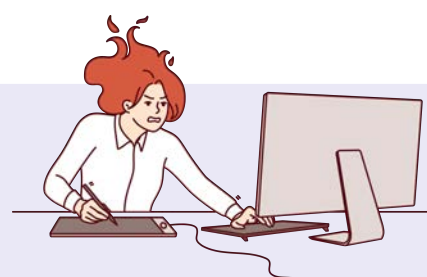
全国で育成した女性高度ITスキル人材を中核とする AI開発チーム「DAIVE」にて
地方女性が居住地に関わらずAI人材として活躍する人材プラットフォームを構築

1 Ms.Engineerプログラム（OFF-JT）で育成した 全国の高度IT人材がOJT型で在宅実務を行う

Ms.Engineer

OFF-JT

（高度IT・AI育成）
体系的なスキル習得
AI・LLM活用
ソフトウェア開発基礎
開発手法・設計力



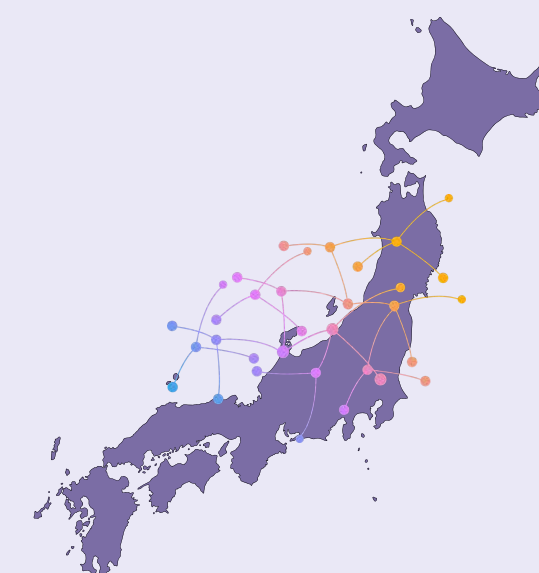
DAIVE

OJT

（在宅実務・AI実装）
実務を通じたスキル定着
在宅でのAI開発・DX実装
実プロジェクトへの参画
業務理解×AI実装



2 地域DXを地域人材で実装。 「地方にAI人材を配置する」現実的モデル



地域課題を、地域人材がAIで解決

DAIVEでは、地方在住の女性AI人材が、地域特有の業務・制度・課題を理解した上で、AIを活用した業務改善・システム実装を担います。
これにより、外注依存ではなく内在化されたDXを実現します。

Ms.Engineerは、AIの社会実装を担う 高度AI/IT人材約500名を育成・輩出してきた実績を有する

従来のソフトウェア開発中心型から、「AIスキル注力型」人材育成モデルへ進化

2026年4月より AIスキル注力型プログラム「Ms.Engineer AIコーディングブートキャンプ」が経産省認定

1. 女性AI人材の定義

AI技術を活用した全工程をリード

要件定義から運用まで、チーム育成・AI倫理・ガバナンスを両立しながら、継続的なイノベーションを創出



単なる「AIツール利用者」ではなく

**AIを前提に
事業・プロダクトを
設計・実装できる人材**

2. 中核スキル領域

- AIリテラシー（限界・リスク理解）
- 生成AI・LLMの特性理解と実装活用
- AIエージェントの設計・活用
- AI開発手法（PoC → 本番実装）
- AIアプリ/エージェント開発スキル



「AIを業務に使える」ではなく
「社会実装できる」水準

3. 全国でのAI社会実装人材の育成

**AI時代の社会実装を担う
女性AI人材を
全国で継続的に育成、供給できる
実行モデルへ**



持続可能な人材供給モデル

地方在住・育児等と両立しながらリモートでAI開発・DX実装に従事可能



公共性の高い領域での社会実装

地域のDX実装を地域人材で解決する

社会課題をAIで解決するをテーマに、アイデアとAIの技術課題を発表

Ms.Engineer⁹

DAIVE AIハッカソン in Google for startup campus

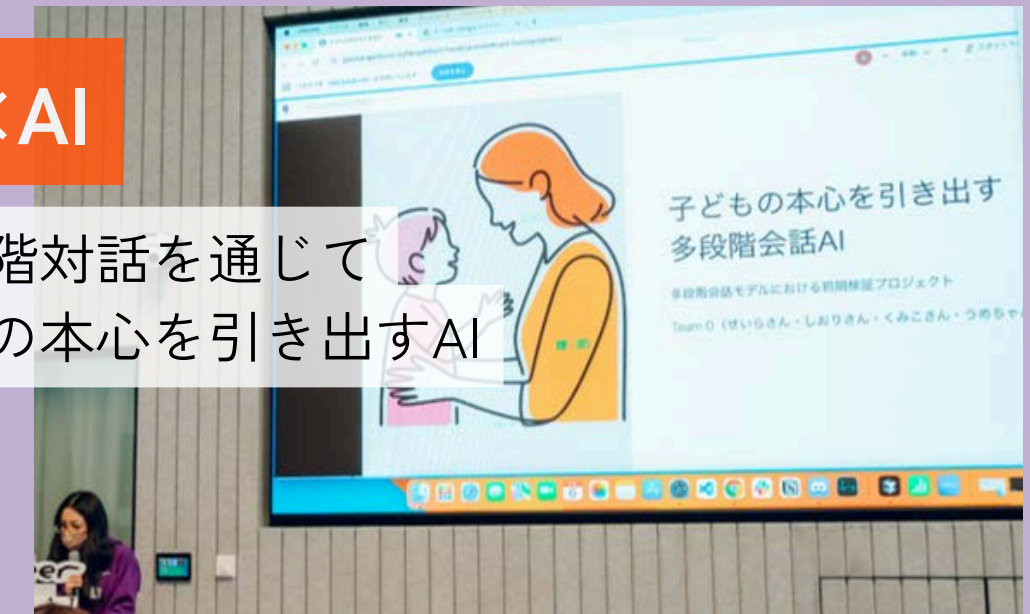
防災×AI

地域の災害リスクと家族構成を考慮した防災備蓄判定AI



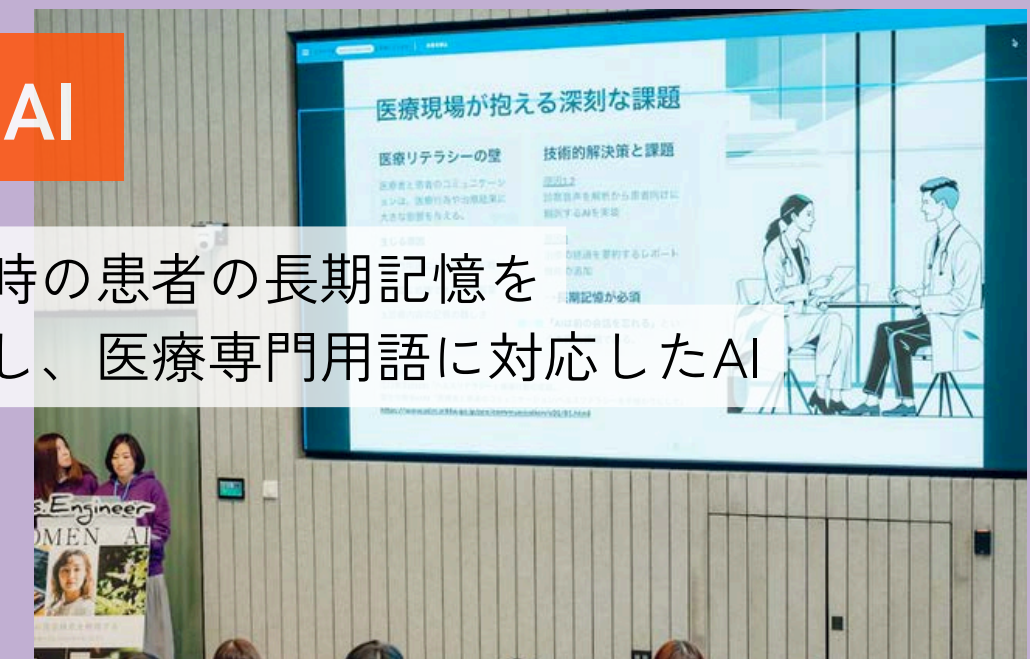
育児×AI

多段階対話を通じて
子供の本心を引き出すAI



医療×AI

診療時の患者の長期記憶を
補完し、医療専門用語に対応したAI



フレイル×AI

離れて暮らす家族が
健康リスクを察知できる音声対話AI



AI hackathon

防災×AI

地域の災害リスクと家族構成を考慮した 防災備蓄判定AI



i 概要

家族構成・居住地域の災害リスクに応じて、最適な防災備蓄品と必要量を判定するAIシステム。

公的防災資料やハザードマップを外部知識として参照し、個々の家庭状況にパーソナライズされた備蓄リストを提示。

防災AI

港区在住、4人家族です。
マンション5階です。

高層難民リスク

を考慮し、
水・簡易トイレを多めに計算します。



公的マスタ
参照

定量計算

推奨備蓄リスト

システムイメージ

💡 技術的ポイント

生成AIの弱点を前提に設計し、確実なロジックと組み合わせで“判断を固定”する実装

不確実なAIに「計算」させず、AIは「文脈理解」と「インターフェース」に徹する設計思想

医療×AI

医師と患者の医療リテラシー格差を補完する診療支援AI



i 概要

「診療内容の理解は3割」という課題に対し、
診療時の患者の長期記憶を補完し、医療専門用語に対応したAI

診察音声をAIで解析し、患者向けに構造化された診療レポートを生成

💡 技術的ポイント

- 長期記憶の実装検証
 - (RET-LLM / Mem0 / Mem0g 等の最新手法を比較検証し、継続的な通院履歴を踏まえた対話を実現。)
- 構造化レポート生成
- 医療専門用語に対応

3割しか
覚えていない

三条市の女性デジタル人材によるAIハッカソン

三条の課題をAIで解決するをテーマに、アイデアとAIの技術課題を発表



三条市AIハッカソン開発事例

Ms.Engineer

ものづくり×AI

LINEで送るだけで図面を解析し台帳データを作成するAI

現場のやり方を変えずに、
依頼をデータ化する

Sync Sanjo

ものづくりを支える
三条市の知恵を、次世代へ。

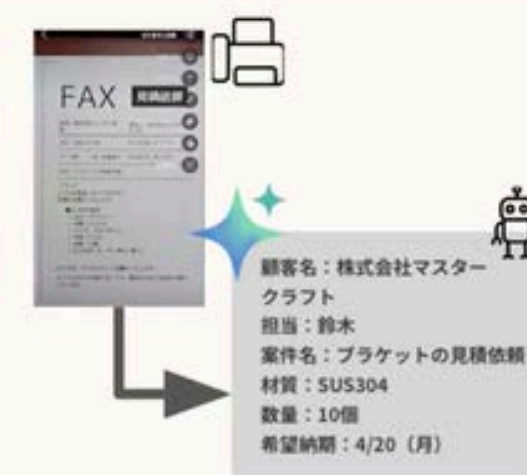


STEP
LINEでメモを送るだけ



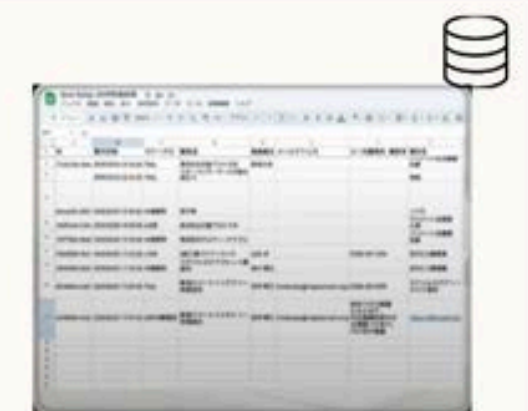
電話のあと、手書メモ代わりに
または、図面を撮影して送信

STEP
AIが下書き要約を生成

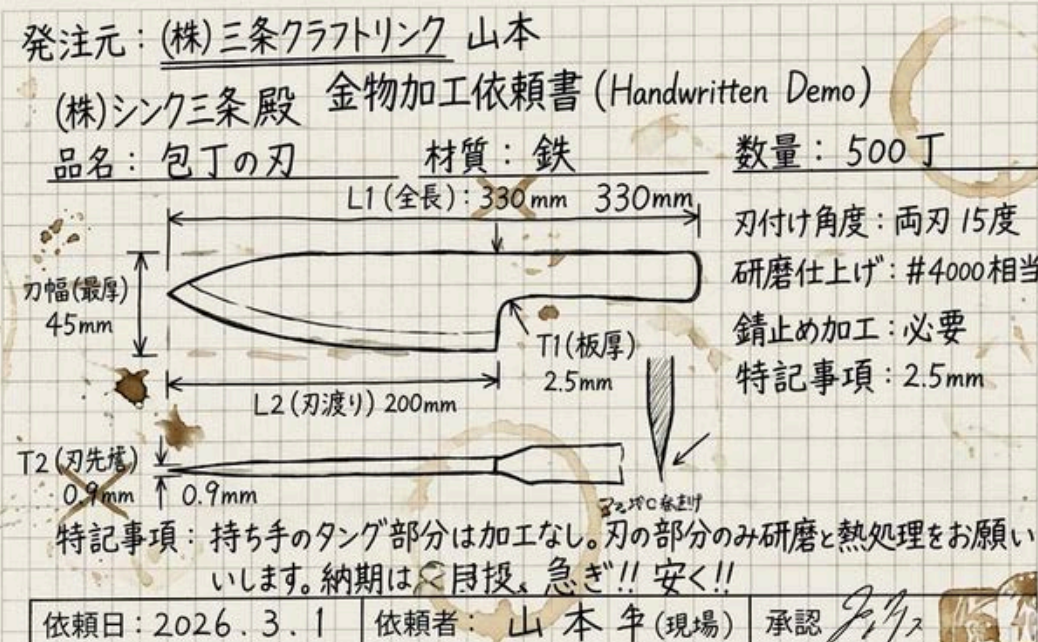


電話のあと、手書メモ代わりに
または、図面を撮影して送信

STEP
台帳へ自動保存



いつでもどこでも台帳へ
登録、確認が可能



手書きの注文書
などにも対応

💡ポイント

ものづくりの現場に寄り添った視点から発想し、
複雑なシステムではなくLINEだけで完結するUI/UX

日々バラバラに異なる経路・フォーマットで押し寄せる依頼を
現場の行動を変えずに資産化する、地域ならではの発想

子供の体験×AI

三条市の「ものづくり体験」を記録するAIポートフォリオ



💡ポイント

三条市の子どもたちにもものづくり体験の機会が多いという特性から、子どもが使いやすいAIに拘った設計に

アニメーションで飽きさせない工夫や、言語化が難しい体験入力をAIがサポートするなど、ママならではの細部の工夫が随所に

動画

新潟県三条市出身で、
県外の教育大学を卒業後、新潟へ戻り就職。
前職では、主に内部監査・内部統制業務に従事していました。
三条市で行われたイベントでMs.Engineerと出会い、新卒から長年勤めた会社を退職し、全日ブートキャンプを卒業。現在はMs.EngineerのDAIVEにて開発業務に従事。

Ms.Engineer卒業生

塩原 聖恵さん

WOMEN x AI



日本の賃金格差を解消する

Ms. Engineer